

雲仙岳

1 火山活動度レベル

火山活動度レベルは1(静穏な火山活動)でした。

2 概況

火山活動に大きな変化は認められず、引き続き静かな状態でした。

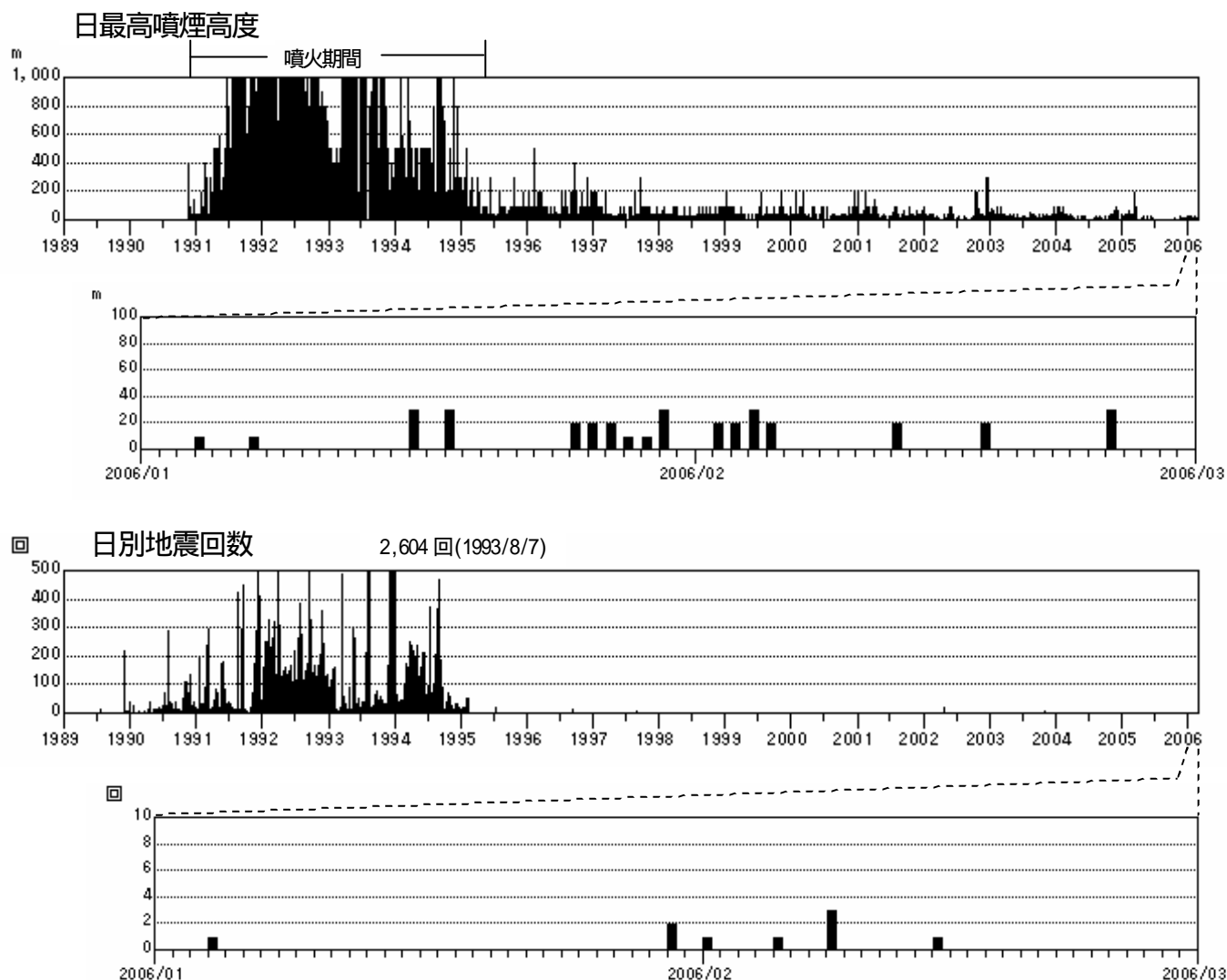


図1 火山活動経過図(1989年1月～2006年2月)

2006年2月の遠望観測で噴煙を時々観測し、高さの最高は30mで、引き続き静穏な状態で経過しました(1月：最高高度30m)。

2月の地震回数は6回(1月：3回)で、引き続き少ない状態で経過しました。

火山性微動の発生はありませんでした(1月：なし)。

資料の作成に当たっては、気象庁のデータ他、九州大学のデータを使用して作成しています。また、地図の作成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の『数値地図50mメッシュ(標高)』を使用しています(承認番号：平17総使、第503号)。

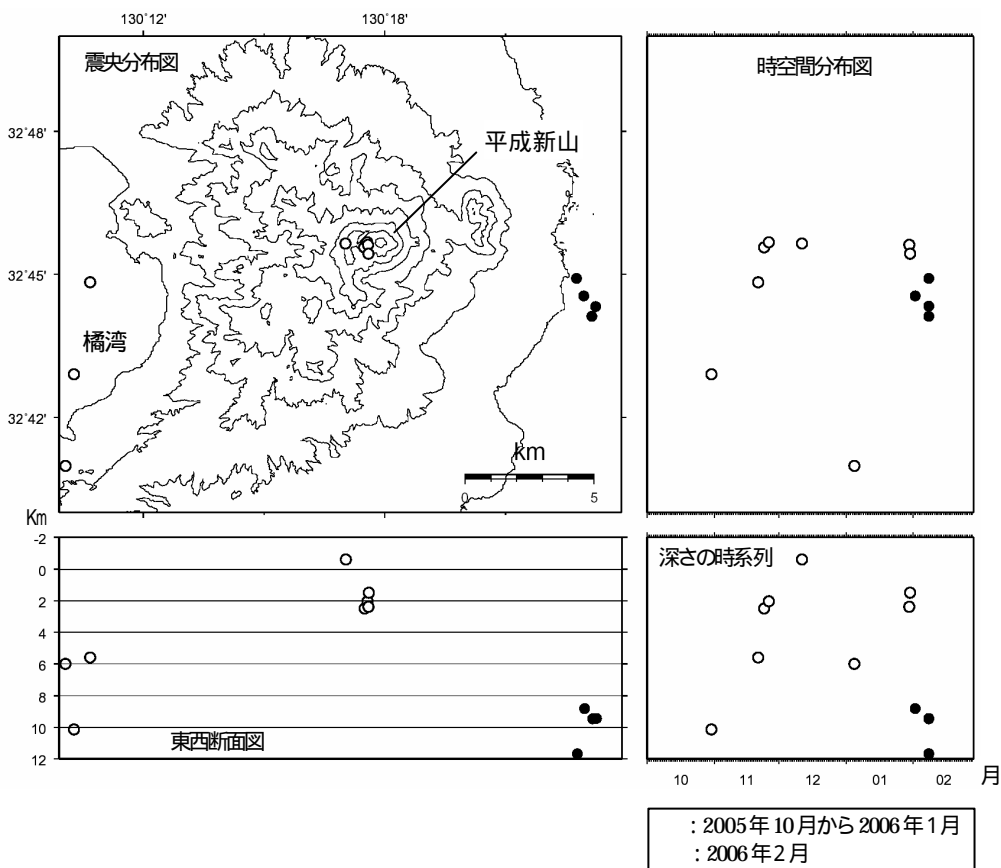


図2 火山性地震の震源分布図(2005年10月~2006年2月)

震源は、島原半島東沿岸に4個求まりました。

本資料は、九州大学、気象庁のデータを用いて作成しています。

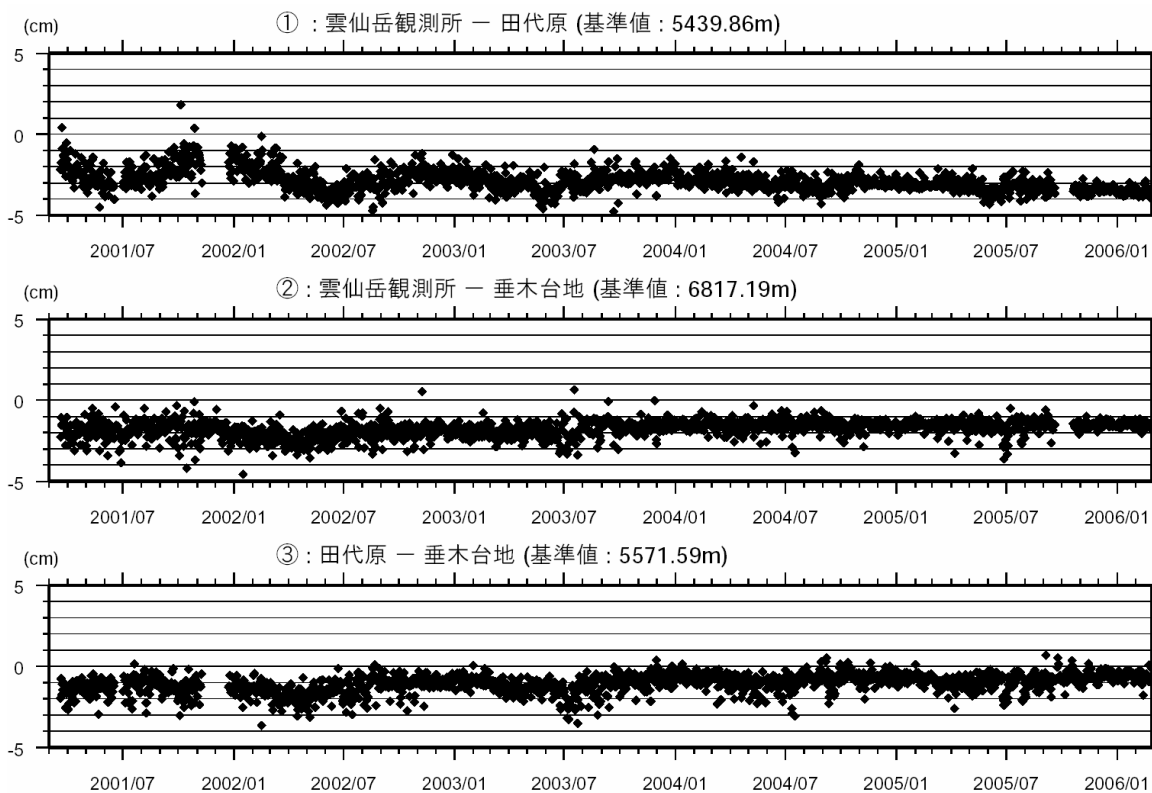


図3 GPSによる基線長変化(2001年3月20日~2006年2月28日)

火山活動に起因する変化はありませんでした。

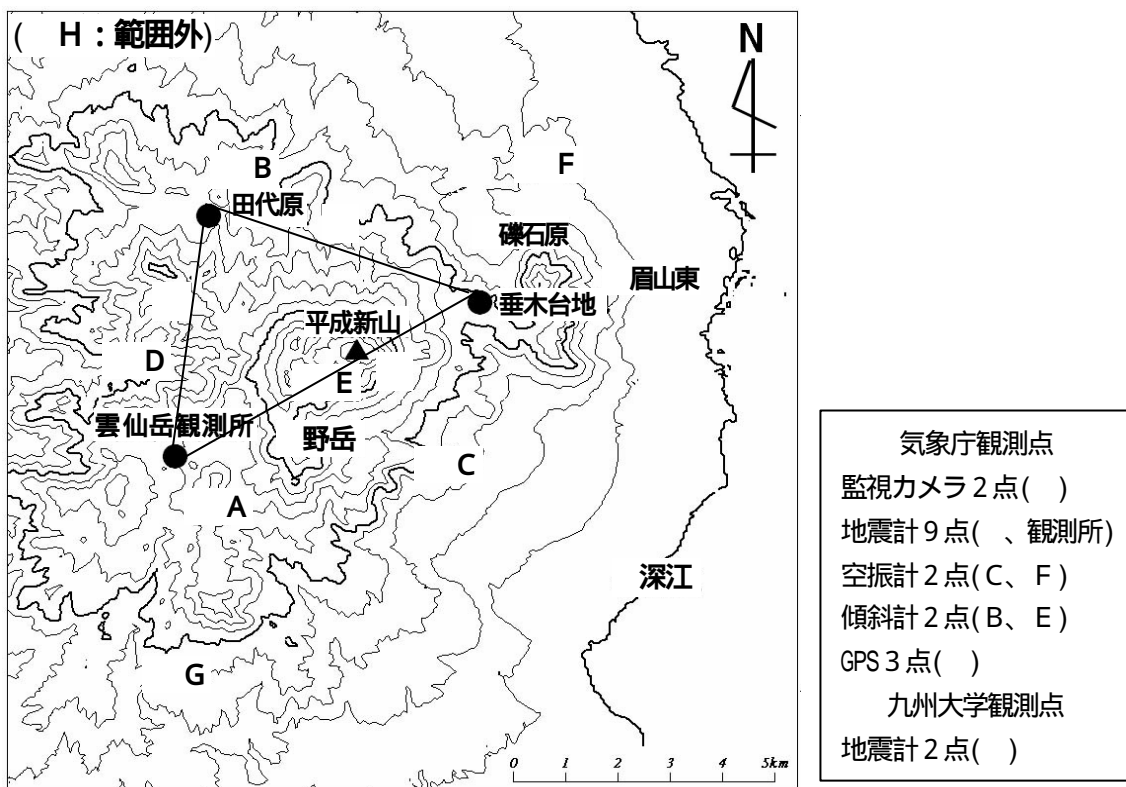


図4 観測点位置図